

砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務 公募型プロポーザル実施要領

1 目的

この要領に定める公募型プロポーザルは、砂川市庁舎建設基本設計・実施設計業務を委託するにあたり、広く技術提案を募集し、最も適切な者を当該業務の受託候補者として選定することを目的とする。

2 業務の内容

(1) 業務名称

砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務

(2) 業務内容

別紙「砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務特記仕様書」のとおり。

(3) 履行期間

契約締結の翌日から平成31年6月1日まで。

ただし、基本設計業務の成果品は、平成30年7月末日（予定）までに提出すること。

(4) 予算額

95,667,000円以内（3ヵ年度総額。消費税含む）

【内訳】平成29年度 5,166,000円以内

平成30年度 72,132,000円以内

平成31年度 18,369,000円以内

3 参加資格

(1) 公募型プロポーザルに参加を希望する者（以下「参加希望者」という。）は、次のいずれにも該当するものとする。

ア 公募の日において、砂川市競争入札参加資格者名簿（以下「参加資格者名簿」という。）の「建築設計」に登録されている者であること。

イ 地方自治法施行令第167条の4の規定により一般競争入札への参加を排除されていない者であること。

ウ 公募の日から参加表明書提出日までのいずれの日においても、砂川市競争入札参加資格者指名停止事務処理要領に基づく指名停止を受けていない者であること。

エ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法にあっては更生手続開始の決定、民事再生法にあっては再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと等、経営状態が著しく不健全である者でないこと。

4 参加条件

(1) 第一次審査参加条件（参加表明書の提出条件）

- ア 参加表明書を提出するものは、単体企業であること。
- イ 参加表明書を提出するものは、平成19年4月以降、延べ床面積2,500㎡以上の公共施設（庁舎又は文化ホール、博物館、図書館等）の新築又は改築に関わる設計業務について着手又は完了した実績があること。

(2) 第二次審査参加条件

- ア 技術提案書の提出の要請を受けた者。

5 参加表明書作成要領

(1) 業務上の条件

- ア 管理技術者は一級建築士であること。
 - イ 管理技術者及び主任技術者は、提出者の組織に所属していること。
 - ウ 管理技術者及び記載を求める各主任技術者はそれぞれ1名であること。
 - エ 配置予定技術者が国家公務員の場合は、国家公務員法第103条の規定を、地方公務員の場合は地方公務員法第38条の規定を満たしていること。
 - オ 管理技術者が記載を求める主任技術者を兼任していないこと。
 - カ 管理技術者及び各主任技術者は、平成19年4月以降に同種又は類似業務に携わった実績があること。
 - キ 主たる業務（意匠）は再委託しないこと。
 - ク 業務の一部を再委託する場合には、再委託先の設計事務所等が国又は地方公共団体から指名停止又は指名除外の措置を受けている、又は受けることが明らかである者でないこと。
- 注1）「管理技術者」とは、契約の履行に関し、業務の管理及び統轄等を行う者で、契約書の規定に基づき、受注者が定めた者をいう。
- 注2）「主任技術者」とは、管理技術者の下で各分担業務における担当技術者を総括する役割を担う者をいう。なお、記載を求める各主任技術者の分担業務分野の分類は、次表による。

分担業務分野	業務内容
建築（総合）	平成21年国土交通省告示第15号別添1第1項第1号ロ（1）の表中（1）総合
建築（構造）	同上（2）構造
電気設備	同上（3）設備（i）電気設備
機械設備	同上（3）設備（ii）給排水衛生設備、（iii）空調換気設備、（iv）昇降機等

(2) 参加表明書の提出

参加希望者は、次のとおり参加表明書及び資料（以下「参加表明書等」という。）を提出しなければならない。

なお、期限までに参加表明書等を提出しない者又は参加資格要件に該当しないと認められた者は、このプロポーザルに参加することができない。

(3) 提出書類

- ア 参加表明書（様式1-1）
- イ 参加表明書添付資料（様式1-2）
- ウ 事務所の同種・類似業務実績（様式2-1）
- エ 事務所の主要業務実績（様式2-2）
- オ 事務所の同種・類似業務実績（様式3）
- カ 管理技術者の経歴等（様式4）
- キ 主任技術者の経歴等（様式5-1）
- ク 管理技術者の同種・類似業務実績（様式6）
- ケ 協力事務所の名称等（様式7）

(4) 提出期限

平成30年1月10日（水）までの砂川市の休日を定める条例による休日（以下「休日」という。）を除く、午前9時から午後4時まで。

(5) 提出場所

〒073-0195 砂川市西6条北3丁目1番1号
砂川市総務部庁舎建設推進課
電話 0125-54-2121（内線367）
メール c-kensetsu@city.sunagawa.lg.jp

(6) 提出部数

8部（原本1部、写し7部とする。）

(7) 提出方法

持参又は郵送によること。（電子メール又はファクシミリによるものは受け付けない。）なお、郵送については提出期限に必着のこと。

(8) 参加表明書添付資料等の記載要領及び注意事項

- ア 参加表明書に添付する資料は、別添の書式に基づき作成する。
- イ 用紙の大きさはA4判タテとする。（左端をホッチキス仮綴とする。）
- ウ 参加希望者の実績等は次のとおりとする。
 - ① 同種又は類似業務実績とは、平成19年4月以降の着手又は完了実績とする。
 - ② 同種業務とは、延べ床面積が2,500㎡以上の公共施設（庁舎又は文化ホール、博物館、図書館等）の新築又は改築に関わる設計業務とする。
 - ③ 類似業務とは、延べ床面積が2,500㎡以上の民間の事務所、銀行、本社ビル等の新築又は

改築に関わる設計業務とする。

- ④ 「事務所の同種・類似業務実績（様式2-1）」に記載する設計業務実績の件数は、事務所の同種・類似業務について5件以内（うち1件は様式3も作成）とする。
- ⑤ 同種・類似業務の実績の記載に当たっては、同種業務実績を優先し、更に庁舎実績を優先するものとする。
- ⑥ 「事務所の主要業務実績（様式2-2）」に記載する設計業務実績の件数は、道内における延べ面積2,500㎡以上の業務について5件以内とする。

エ 技術職員の経験及び能力は、管理技術者（様式4）及び記載を求める各主任技術者（様式5、各主任技術者ごと）について、下記に従い記載する。

① 氏名

管理技術者（主任技術者）の氏名を記載する。

② 生年月日

管理技術者（主任技術者）の生年月日及び年齢（提出時現在）を記載する。

③ 所属、役職

管理技術者（主任技術者）の所属する組織及び役職を記載する。

④ 保有資格等

(i) 管理技術者（主任技術者）の保有する資格を記載する。

(ア) 管理技術者及び建築（総合）主任技術者の資格については、「一級建築士」は必須とし、技術士建設部門のうち、「都市及び地方計画」，「施工計画，施工設備及び積算」，「建設環境」のいずれかの資格を保有している場合は技術士資格を記載すること。

(イ) 建築（構造）主任技術者の資格については、構造設計一級建築士，一級建築士，二級建築士，木造建築士のいずれかを保有している場合はその資格名を記載すること。

また、技術士の建設部門のうち、「土質及び基礎」又は「鋼構造及びコンクリート」のいずれかを保有している場合は保有している技術士資格を記載すること。

(ウ) 電気設備主任技術者の資格については、設備設計一級建築士，一級建築士，建築設備士，一級電気工事施工管理技士，二級電気工事施工管理技士のいずれかを保有している場合はその資格名を記載すること。

また、技術士の機械部門（動力エネルギー），電気電子部門（電気設備）のいずれかを保有している場合は保有している技術士資格の名称を記載すること。

(エ) 機械設備主任技術者に資格については、設備設計一級建築士，一級建築士，建築設備士，一級管工事施工管理技士，二級管工事施工管理技士のいずれかを保有している場合はその資格名を記載すること。

また、技術士の機械部門（動力エネルギー，熱工学，流体工学），衛生工学部門（空気調和，建築環境）のいずれかを保有している場合は保有している技術士資格の名称を記載すること。

⑤ 平成19年4月以降の同種又は類似業務の実績

(i) 該当する業務実態について、以下の項目を記載する。

(ア) 業務名

(イ) 発注者（再委託を受けた業務の場合、契約の相手方を記載し、（ ）内に事業主を記載する。）

(ウ) 受注形態（単独又は共同企業体のうち該当するものに○をつける。共同企業体の場合は他の構成員を括弧書きにて記載すること。）

(エ) 業務概要（同種、類似のうち該当するものに○をつける。また、対象施設の施設用途及び構造・規模を記載する。あわせて関わった立場（管理技術者、担当主任技術者担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。）

(オ) 業務完成年月（予定も含む。）

(ii) 記載する件数は3件とするが、この際同種業務の実績を優先するものとし、同種又は類似業務の実績が3件に満たない場合は実績のある同種又は類似業務のみを記載して後は空欄とする。なお、記載した業務については契約書（表紙のみでよい）の写しを提出すること。また、記載された業務実績のうち、管理技術者に関する実績1件について様式6を作成する。

⑥ 手持業務の状況

プロポーザル参加表明書の提出時点で基本構想、基本計画及び設計における手持ちの業務（特定後未契約のものも含む。）の合計件数を記載する。更に規模の大きなものから順に3件について以下の項目を記載する。ただし、工事監理業務は除く。

(ア) 業務名

(イ) 発注者（再委託を受けている業務の場合、契約の相手方を記載し、（ ）内に事業主を記載する。）

(ウ) 受注形態（単独又は共同企業体のうち該当するものに○をつける。共同企業体の場合は他の構成員を括弧内に記載すること。）

(エ) 業務概要（対象施設の施設用途及び規模・構造を記載する。あわせて関わっている立場（管理技術者、主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載する。）

(オ) 履行期間

オ 業務の一部を再委託する場合には、協力事務所の名称、再委託する理由及び内容等を様式7に従い記載すること。

カ 必要に応じてヒアリング時等に実績の具体的内容を確認することがある。

6 参加資格の確認及び技術提案書の提出を要請する者の選定

(1) 参加資格要件の確認及び技術提案書提出要請

第一次審査として、3の(1)に定める参加資格要件に該当するか確認を行い、平成30年1月15日（月）までに次に掲げる事項を記載した選定結果通知書を電子メール及び文書により通知する。併せて参加資格要件を有する者に技術提案書の提出を要請する。なお、参加表明書提出者が多数の場合は、「砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務公募型プロポーザル参加表明書

評価要領」により選考を行う場合がある。

- ア 参加資格を有すると認めた者にあつては、参加資格がある旨及び技術提案書の提出を要請する旨。
 - イ 参加資格を有しないと認めた者にあつては、参加資格がない旨及びその理由並びに所定の期限までに理由について説明を求めることができる旨。
- (2) 参加資格を有しないと認めた者は、その理由について、次のとおり書面（様式は任意とするが、住所、商号又は名称、代表者氏名を記入し押印のこと。）により市長に対し説明を求めることができる。
- ア 提出期限
平成30年1月17日（水）までの休日を除く、午前9時から午後4時まで。
 - イ 提出場所
5の(5)に同じ。
 - ウ 提出方法
持参又は電子メールによる。なお、電子メールの場合は、電話連絡の上、提出すること。
- (3) 市長は、(2)の説明を求められたときは、平成30年1月19日（金）までに説明を求めた者に対し理由説明書を電子メールにより通知する。

7 技術提案書作成要領

- (1) 技術提案書の提出を要請された者（以下「技術提案者」という。）は、次の事項について提案すること。

ア 本業務に対する取組姿勢および実施体制についての提案

業務の実施方針、取り組み体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項（特定テーマに記載する内容を除く）、その他の業務実施上の配慮事項等を簡潔に記載する。この際、提出者を特定することが出来る内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

イ 特定テーマ

テーマ1：建設コスト抑制に関する提案について

新庁舎に求められる機能を維持した上で、建設費の高騰を抑制しつつ魅力的な庁舎とするための提案をすること。

テーマ2：環境負荷低減及びライフサイクルコストに配慮した庁舎の提案について

環境にやさしい経済的で機能的な庁舎とするための実現性の高い省エネルギー対策、省資源等による環境負荷低減方策及び、ライフサイクルコスト縮減の考え方について提案すること。

テーマ3：市民・職員が利用しやすく魅力的な庁舎の提案について

来庁者にとって親しみやすく利用しやすい庁舎についての提案及び、庁舎として機能的・効率的な執務空間を実現するための考え方について提案すること。

ウ 参考見積書

本業務に係る合計経費見積金額と消費税相当額（８％）を提示すること。

(2) 技術提案書の様式

技術提案書の提出は、技術提案書（様式８号）及び技術提案説明書（様式９号）を添付して行うこと。

なお、７(1)ウ についての様式は任意とする。

(3) 記入上の注意事項

ア 技術提案説明書は、７(1)に示した項目順に記入すること。

イ 用紙サイズは、様式８号はA４版、様式９号はA３版横使いとしA４版に折り込むこと。

ウ 枚数は、技術提案書（様式８号）、技術提案説明書（様式９号）、参考見積書（７(1)ウ）を含め片面印刷７ページ以内とし、技術提案説明書にはページ番号を付すこと。なお、７(1)ウについては技術提案書の最終ページに綴ること。

エ 視覚的表現については、文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図等は使用できるが、設計内容が具体的に表現された設計図面、パース（透視図）、模型、模型写真を使用してはならない。なお、表現の許容範囲については、別表を参照のこと。

オ 技術提案は、一技術提案者につき一つ限りとする。

カ 技術提案書の提出後の訂正、追加、差し替え及び再提出は認めないものとする。

(4) 提出方法等

ア 提出期限

平成３０年２月２日（金）までの休日を除く、午前９時から午後４時まで

イ 提出場所

５の(5)に同じ。

ウ 提出方法

持参又は郵送によること。（電子メール又はファクシミリによるものは受け付けない。）

なお、郵送については提出期限に必着のこと。

エ 提出部数

８部（原本１部、写し７部とする。）

(5) 技術提案書等の著作権等の取扱い

ア 技術提案書等の著作権は、当該技術提案書等を作成した者に帰属するものとする。

イ 市は、プロポーザル方式の手續及びこれに係る事務処理において必要があるときは、提出された技術提案書等の全部又は一部の複製等を行うことができるものとする。

ウ 市は、技術提案者から提出された技術提案書等について、砂川市情報公開条例（平成８年条例第13号）の規定による請求に基づき、第三者に開示することができるものとする。

8 質問の受付及び回答

- (1) 参加表明書及び技術提案書の作成について質問がある場合においては、次のとおり質問書により提出すること。（電話での質問には応じない）

ア 提出書類

質問書（様式10）

イ 提出期限

①参加表明書に関する質問

平成29年12月22日（金）までの休日を除く、午前9時から午後4時まで。

②技術提案書に関する質問

平成30年1月24日（水）までの休日を除く、午前9時から午後4時まで。

ウ 提出場所

5の(5)に同じ。

エ 提出方法

持参又は電子メールにより提出すること。ただし、電子メールの場合は、電話連絡の上、提出すること。

- (2) (1)アの質問書は、質問者及び技術提案者全てに対し、参加表明書に関する質問の回答は平成29年12月26日（火）、また技術提案書に関する質問の回答は平成30年1月26日（金）までに電子メールにより回答し、併せて、砂川市公式ホームページ上に当該回答内容を公表する。なお、回答書に記載した内容は、実施要領の追加又は修正として取り扱うものとする。

9 技術提案等の審査方法及び評価基準

(1) 選定委員会の設置

技術提案の審査、評価及び特定を行うため、砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務プロポーザル選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(2) 技術提案書等の評価方法

次表により、「砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務公募型プロポーザル参加表明書評価要領」及び「砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務公募型プロポーザル技術提案書等審査要領」に基づき、評価及び第二次審査を行う。

	評価項目	主な評価基準	配点
参加表明書	1 事務所の評価	業務経歴等、同種・同類業務の実績他	40
	2 担当チームの評価	資格・実績等	60
	評価点×0.3		30
技術提案書	1 取組姿勢及び実施体制	①業務実施にあたっての基本的な取り組み方針について	25
		②業務の取り組み体制について	

		③設計チームの特徴について	
		④設計上の配慮事項について	
		⑤その他業務実施上の配慮事項等について	
2	(特定テーマ1) 建設コスト抑制に関する提案について	特定テーマごとの的確性、独創性、実現性などの観点について	21
3	(特定テーマ2) 環境負荷低減及びライフサイクルコストに配慮した庁舎提案		21
4	(特定テーマ3) 市民・職員が利用しやすい庁舎の提案		21
5	業務の理解度	業務内容、業務背景、手続きの理解度について	7
6	参考見積	見積もり金額の経済性	5
評価点×0.7			70
合 計			100

(3) ヒアリング等審査の実施

選定委員会において、提案内容をより理解するため、技術提案書に係るヒアリング等審査を次のとおり行う。

ア 実施方法

- ① 1者ずつの呼び込み方式として1者の持ち時間は説明20分、質疑10分の計30分とする。
- ② 技術提案追加資料の配布は禁止するが、提出された技術提案書に関わる図案や写真を用いた説明用パネル等の使用は可能とする。
- ③ ヒアリング等審査でのパソコンの使用は可能とするが、使用する場合は会場にパソコンを持参すること。(会場には、プロジェクター及びスクリーンを用意する。)

なお、パソコン設置準備時間は持ち時間から除外する。
- ④ ヒアリング等審査の説明者は、管理技術者及び補助者を含めて4名以内とする。また、管理技術者の代理出席は認めない。
- ⑤ 欠席をした場合は、技術提案書の審査、評価及び特定から除外する。
- ⑥ ヒアリング等審査の順番は、参加表明書の提出順とする。

イ 実施日及び場所

- ① 実施日
平成30年2月8日（木）

- ② 場所
砂川市西6条北3丁目 砂川市役所（会議室は別途通知する）

(4) 受託候補者の特定

ア 選定委員会において、書類審査及びヒアリング等審査の評価により、各選定委員の評価点の合計を加算し順位を付け、選定委員の評価点の合計点数が300点以上の者で、かつ最も評価点の高い者を選定委員会の合議の上、受託候補者として特定する。

イ 評価点の合計が同点となる者が2者以上あるときは、委員会の合議により順位を決定する。

(5) 審査結果の通知

ア 受託候補者を特定したときは、平成30年2月13日（火）までに技術提案者全員に対し、次の事項を電子メール及び文書により通知するものとする。

- ① 受託候補者の名称
- ② 項目別評価点
- ③ 受託候補者にあつては、今後の契約手続きの旨
- ④ 受託候補者とならなかった者にあつては、その理由について説明を求められることができる旨

イ 受託候補者とならなかった者は、その理由について、次のとおり書面（様式は任意）により市長に対し説明を求められることができる。

- ① 提出期限
平成30年2月15日（木）までの午前9時から午後4時まで

- ② 提出場所
5の(5)に同じ。

- ③ 提出方法
持参又は電子メールによる。なお、電子メールの場合は、電話連絡の上、提出すること。

ウ 市長は、イの説明を求められたときは、説明を求められた日から休日を除く2日以内までに説明を求めた者に対し理由説明書を電子メールにより通知する。

(6) 審査結果の公表

受託候補者を特定した際の公表基準は、次のとおりとする。

ア 次に掲げる事項は、公表する。

- ① 受託候補者の名称
- ② 受託候補者の項目別評価点
- ③ 受託候補者の特定理由
- ④ 選定委員の氏名

イ 次に掲げる事項は、公表しない。

- ① 選定委員会及びヒアリング等審査の議事録
- ② 各選定委員の採点結果
- ③ 受託候補者以外の技術提案者の名称及び評価点

10 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、失格とする。

- (1) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (2) 実施要領等で示された提出期限、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合

しない書類の提出があった場合

- (3) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

11 その他

(1) 本手続きにおいて使用する言語は日本語及び通貨は日本円によるものとする。

(2) 技術提案書の作成、提出及びヒアリングに関する費用は、提出者の負担とする。

(3) 契約の締結

ア 受託候補者と当該業務について協議を行い、内容について合意の上、2（2）に基づく見積書を徴収し随意契約の方法により契約を締結する。

なお、技術提案時と比較し、見積額が著しく異なる等不誠実な行為があったときは、失格とする。

イ 契約保証金は免除する。

ウ 契約書の作成を要する。

(4) 委託金額の支払条件

部分払いとする。

各年度における予算額は次の通りとし、委託料は予算の範囲内で別途定める。

年度	予算額（千円）
平成29年度	5,166
平成30年度	72,132
平成31年度	18,369

(5) 技術提案書の取扱い

ア 提出された技術提案書を、発注者の了解なく公表、使用してはならない。

イ 提出された技術提案書は、返還しない。

12 本プロポーザルの実施スケジュール

実施内容	実施期間又は期日
参加表明書受付期間	平成29年12月15日（金）～平成30年1月10日（水）
参加表明書質問受付期間	平成29年12月15日（金）～平成29年12月22日（金）
参加表明書質問回答日	平成29年12月26日（火）
第一次審査(書類審査)	平成30年 1月12日（金）
参加資格要件確認結果通知 及び技術提案書提出要請	平成30年 1月15日（月）
技術提案書受付期間	平成30年 1月15日（月）～平成30年 2月 2日（金）

技術提案書質問受付期間	平成30年 1月15日(月)～平成30年 1月24日(水)
技術提案書質問回答日	平成30年 1月26日(金)
第二次審査(ヒアリング)	平成30年 2月 8日(木)
技術提案書審査結果の通知	平成30年 2月13日(火)
契約締結	平成30年 2月中旬

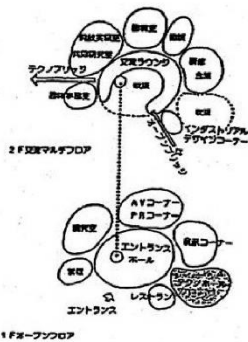
表現の許容範囲について

砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務プロポーザルの実施において、「許される表現の例」及び「許されない表現の例」を次に表記します

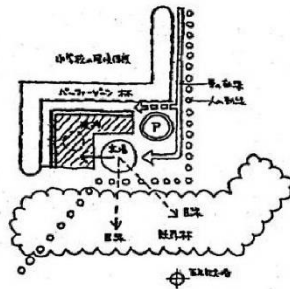
プロポーザルで許される表現の例

①許される表現例及びその理由

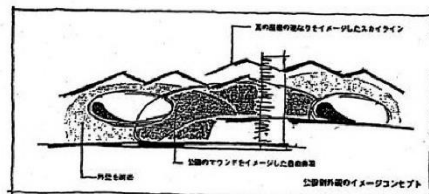
① 許される表現例及びその理由



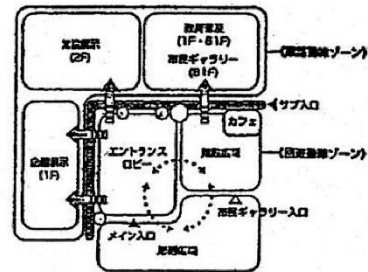
ホール、ラウンジを中心にするという設計の考え方を表現しているものである。



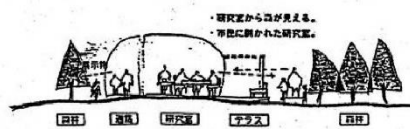
人の動線を説明するときに、それを補うために建物内の簡単なゾーニングの考え方を表現している。



建物のイメージを表現しているものであり、建物の具体的な形状は表現していない。



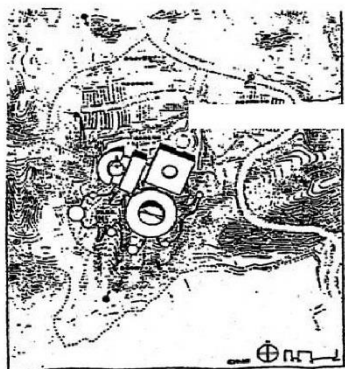
人の動線を説明するときに、それを補うために建物内の簡単なゾーニングの考え方を表現している。



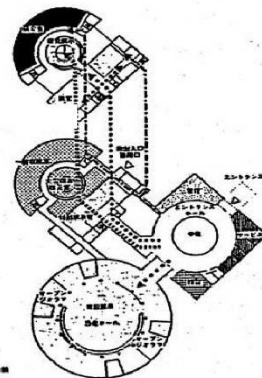
施設と周辺環境との関係をイメージで表現しているものであり、建物の具体的な形状は表現していない。

プロポーザルで失格となる表現の例

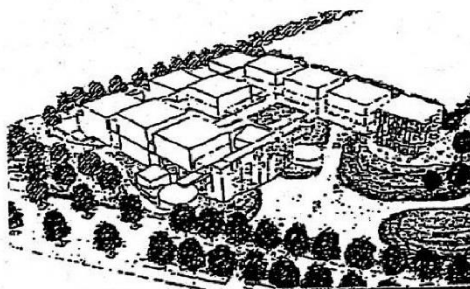
②許されない表現例及びその理由



建物形状が具体的に表現された、周辺地域も含めた配置図である。



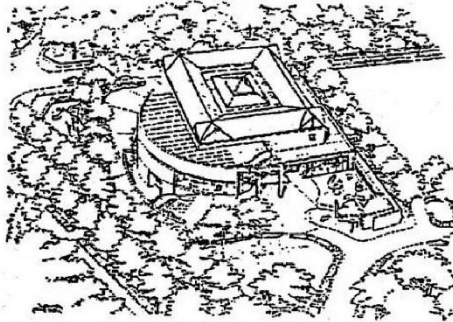
具体的な平面図である。



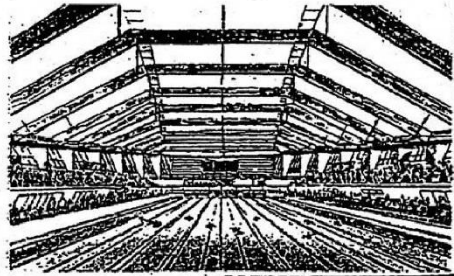
建物の具体的な配置計画やボリューム等が具体的に表現された鳥瞰図である。



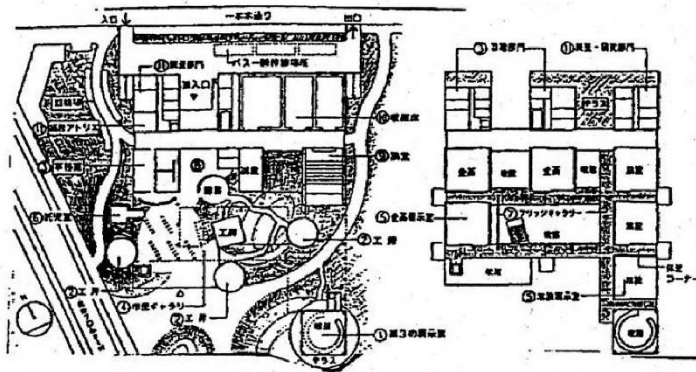
建物の具体的な形状が表現された透視図である。



外観の形状が具体的に表現された鳥瞰図である。



内観の透視図である。



一定の尺度のもとで作成された具体的な配置図、平面図である。

※建物のイメージを表現するために既存の建築物等の写真、イラスト等を使用することは認めるが、この場合引用した建築物等の名称を具体的に記入すること。

参加表明書

(業務名) 砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務

標記業務について関心がありますので、関係資料を提出します。

平成 年 月 日

砂川市長 善岡 雅文 様

(提出者) 会社名

住所

代表者

印

建築士事務所登録番号

(設計共同企業体名)

(作成責任者)

職・氏名

TEL

FAX

E-mail

1. 管理技術者及び各担当技術者

(様式1-2)

役割	氏名・所属・役職等	実務経験年数・資格	担当する業務内容
管理技術者	(氏名) (生年月日) 年 月 日 (歳) (所属・役職)	(実務経験年数) 年 (保有資格)	
建築(総合) 主任技術者	(氏名) (生年月日) 年 月 日 (歳) (所属・役職)	(実務経験年数) 年 (保有資格)	
建築(構造) 主任技術者	(実務経験年数) 年 (保有資格)	(実務経験年数) 年 (保有資格)	
電気設備 主任技術者	(実務経験年数) 年 (保有資格)	(実務経験年数) 年 (保有資格)	
機械設備 主任技術者	(氏名) (生年月日) 年 月 日 (歳) (所属・役職)	(実務経験年数) 年 (保有資格)	

2. 事務所及び協力事務所の体制（技術職員数・資格）

分野	資格・担当	人数	計
建 築 (意匠)	技術士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士		
	一級建築士		
	二級建築士		
	その他		
建 築 (構造)	技術士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士		
	一級建築士		
	二級建築士		
	その他		
建 築 (積算)	技術士		
	一級建築士・建築積算資格者		
	二級建築士		
	その他		
電気設備	技術士、設備設計一級建築士		
	一級建築士、建築設備士		
	一級電気工事施工管理技士		
	その他		
機械設備	技術士、設備設計一級建築士		
	一級建築士、建築設備士		
	一級管工事施工管理技士		
	その他		
合 計			

注意事項・重複計上はしないこと。

・協力事務所の職員等は（ ）書きとし、分けて記載すること。

事務所の同種・類似業務実績							
(平成19年4月以降の同種・類似業務実績)							
業務名	発注者	受注形態	施設の概要			設計業務完了年月	
			用途	構造・規模 面積	着工年月		
同種・類似業務実績			()		年 月	年 月	
				m ²	年 月	年 月	
					m ²	年 月	年 月
					m ²	年 月	年 月
					m ²	年 月	年 月

備考 1. 構造は、構造種別－地上階数／地下階数を記載すること。
 2. 受注形態の欄には、単独、JVまたは協力（協力事務所として参照）の別を記載すること。
 3. 協力の場合は発注者欄に、元請事務所名を（ ）書きで記載すること。
 4. 用途欄に、（ ）書きにて“同種”又は“類似”の別を記載すること。

事務所の主要業務実績							
(道内における延べ面積2,500㎡以上の業務実績)							
業務名	発注者	受注形態	施設の概要			設計業務完了年月	
			用途	構造・規模面積	着工年月		
主要業務実績			()		年 月	年 月	
				㎡	年 月	年 月	
					年 月	年 月	
				㎡	年 月	年 月	
					年 月	年 月	
				㎡	年 月	年 月	

備考 1. 構造は、構造種別—地上階数/地下階数を記載すること。
 2. 受注形態の欄には、単独、JVまたは協力（協力事務所として参照）の別を記載すること。
 3. 協力の場合は発注者欄に、元請事務所名を（ ）書きで記載すること。
 4. 用途欄に、（ ）書きにて“同種”又は“類似”の別を記載すること。

事務所の同種・類似業務実績

(事務所の同種・類似業務実績に掲げた業務の写真等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載すること。)

業務名：

(施設名)

- ・ 構成等は自由とするがA4版タテ1枚に収めること。
- ・ 外観写真1点、配置図又は代表階平面図(縮尺任意)1点、その他写真1点を貼付すること。
- ・ 事務所名及び担当者名等は記載しないこと。

管理技術者の経歴等

①氏名 ○○ ○○		②生年月日 ○年○月○日 (○才)			
③所属・役職 ○○○○設計事務所 ○○○○					
④保有資格等 実務経験年数 (○)年 ・一級建築士 (登録番号: ○○○○) (取得年月日: ○○年○月○日) ・ () (登録番号:) (取得年月日: 年 月 日)					
⑤平成19年4月以降の同種又は類似業務の実績					
業務名	発注者(事業主)	受注形態	業務概要		施設完成年月
○○○○○○建築設計業務		・単独・共同体 ・	・同種 ・類似	○○市庁舎、RC-6、○○㎡ (○○○○○○として従事)	
		・単独・共同体 ・	・同種 ・類似	(として従事)	
		・単独・共同体 ・	・同種 ・類似	(として従事)	
⑥手持業務の状況 (平成29年参加表明書提出時点の手持の設計業務)					
				合計 () 件	
業務名	発注者(事業主)	受注形態	業務概要		履行期間
○○○○○○○築設計業務		・単独・共同体 ・	○○市庁舎、RC-6、○○㎡ (○○○○○○として従事)		
		・単独・共同体 ・	(として従事)		
		・単独・共同体 ・	(として従事)		

・記載例に上書きしても構わない。

主任技術者の経歴等

担当分野：

①氏名 ○○ ○○		②生年月日 ○年○月○日 (○才)			
③所属・役職 ○○○○設計事務所 ○○○○					
④保有資格等 実務経験年数 (○)年 ・一級建築士 (登録番号：○○○○) (取得年月日：○○年○○月○○日) ・ () (登録番号：) (取得年月日： 年 月 日)					
⑤平成19年4月以降の同種又は類似業務の実績					
業務名	発注者(事業主)	受注形態	業務概要		施設完成年月
○○○○○○建築設計業務		・単独 ・共同体 ・	・同種 ・類似	○○市庁舎、RC-6, ○○㎡ (○○○○○○として従事)	
		・単独 ・共同体 ・	・同種 ・類似	(として従事)	
		・単独 ・共同体 ・	・同種 ・類似	(として従事)	
⑥手持業務の状況 (平成29年参加表明書提出時点の手持の設計業務)					
					合計 () 件
業務名	発注者(事業主)	受注形態	業務概要		履行期間
○○○○○○建築設計業務		・単独 ・共同体 ・	○○市庁舎、RC-3, ○○㎡ (○○○○○○として従事)		
		・単独 ・共同体 ・	(として従事)		
		・単独 ・共同体 ・	(として従事)		

- ・記載例に上書きしても構わない。
- ・記載を求める各主任技術者ごとに作成すること。

管理技術者の同種・類似業務実績

(管理技術者の同種・類似業務実績に掲げた業務の写真等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載すること。)

業務名：

(施設名)

- ・構成等は自由とするがA4版タテ1枚に収めること。
- ・外観写真1点、配置図又は代表階平面図(縮尺任意)1点、その他写真1点を貼付すること。
- ・事務所名及び担当者名等は記載しないこと。

(様式7)

協力事務所の名称等

事務所名		代表者名	
所在地			
協力を受ける理由及び具体的内容			
分担業務分野			
同種・類似業務実績 (実施要領5(8)ウによる)			

協力事務所の名称等

事務所名		代表者名	
所在地			
協力を受ける理由及び具体的内容			
分担業務分野			
同種・類似業務実績 (実施要領5(8)ウによる)			

技術提案書

(業務名) 砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務

標記業務について技術提案書を提出します。

平成 年 月 日

砂川市長 善岡雅文様

共同体名

(代表者) 住所

商号又は名称

代表者氏名

印

担当者氏名

電話

F A X

E-mail

(構成員) 住所

商号又は名称

代表者氏名

印

- ・ 提出した技術提案書は、非公開を
- | | |
|---|-----------|
| (| ・ 希望します。 |
| | ・ 希望しません。 |
-)

※どちらかを選択して下さい。

[タイトル]

- ① 取組姿勢、業務の実施方針等・・・2枚以内
- ② 各テーマについての提案・・・1テーマにつき1枚

A3用紙

- 全体でA3用紙5枚以内とし、枠等は特に設けなくても良い。但し、タイトルは記載する。
- 記載方法等は自由とするが、文字は読みやすい大きさとする。
- 提出者（設計共同体の構成員、協力事務所を含む）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。
- ページを付けることとする。

(様式10)

平成 年 月 日

砂川市長
善 岡 雅 文 様

住 所
電 話 番 号
会 社 名
代 表 者 印
担 当 者
電 話
F A X
E - m a i l

質 問 書

砂川市庁舎建設基本設計・実施設計委託業務公募型プロポーザルについて、次の項目を質問いたします。

質 問 事 項	回 答

- 注) 1. 用紙はA4版タテで、コピー(複写)できるものとする。
2. 記載は、黒インク、黒ボールペン、ワープロなどの類とする。
3. 項目番号はつけないものとする。
4. 一般的事項に関する質問があれば、別紙に記載すること。
5. 質問がない場合は、質問書を提出する必要はない。